

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2025年 1月 15日

事業所名: 放課後等デイサービス いつき

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5			1階と2階を活用して確保している。	4	1			
	2 職員の適切な配置	5			職員の配置について書面で周知を行う。	3		2		職員の配置について周知していただける方法を検討する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	4	1		1日の流れが分かるよう時系列を壁に掲示し、その日の気分などを磁石で児童本人に貼ってもらっている。	3	1	1		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	5			毎日清掃をし清潔を保っている。	4	1			
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	5			毎日振り返りを行い話し合いをしている。					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		5		民生委員等に見学に来てもらい、意見を聞く。					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	5			毎月1回以上の研修を行っている。					
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	5			支援プログラムをインターネット・書面にてお知らせしている。	4		1		
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	5			保護者面談や職員との話し合いを行いモニタリング、個別支援計画を作成している。	4	1			
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	5			個別支援計画に記載している。	5				
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	5			状況に合わせて個別活動と集団活動を行えている。					
適切な支援の提供(続き)	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	5			毎日振り返りを行い、情報共有している。	5				
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	5			児童の意見を参考にし出来ることを話し合いしている。					
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	2	3		保護者の意見も取り入れながら、外出の機会を増やし活動したい。	2		3		保護者の意見も取り入れながら、外出の機会を増やし活動していきたい。
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	4	1		児童と出来ること・出来ないことを話し合い支援している。					
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	5			毎日振り返りの際に話し合いを行って確認をしている。					
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	5			翌日振り返りを行い、情報共有している。					
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	5			毎日の記録や療養記録もとに話し合いを行っている。					
12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	4	1		半年に1回モニタリングを行い見直しをしている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	5			児童発達支援管理責任者・保育士等で行っている。					
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施									
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備									
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	4	1		送迎時に学校での様子を聞いたり、必要に応じて担当者会議に参加してもらっている。					
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供		4	1	移行支援をまだ行ったことがないが今後あれば対応できるようにしている。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2	3		出来ていることもあるが、今後も機会があれば参加できるようにする。					
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	2	3		交流の機会があまりなかったが、今後行っていきたい。			1	4	今後イベント等を企画し、地域の子どものとの交流の機会を作りたい。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	5			民生委員の見学や、長期休暇中に外部からの催しを企画・開催をして地域の方に参加してもらっている。					
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5			契約時に説明しており、重要事項説明書等を玄関入口に置いている。電話でも対応できるようにしている。	5				
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	4	1		半年の更新時に面談し説明している。また、送迎時や電話でも対応している。	5				
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	3	1	ペアレント・トレーニング等の支援までには至っていない。機会があれば行っていきたい。	2			3	ペアレント・トレーニング等の支援までには至っていない。機会があれば行っていきたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	4	1		送迎時に様子などをお伝えし、児童に変化がある場合は今後の対応や支援について話している。	5				
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	5			面談時等には困りごとをお聞きし、こちらで対応できることや解決方法を提案している。	4	1			
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		3	2	連携支援等を行っていないので機会があれば行っていきたい。		1	1	3	保護者会等を行っていないので保護者のご都合等を確認しながら検討したい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	3	2		重要事項説明書等にて苦情の対応体制は出来ているので何かあれば対応できるようにしている。	1	1		3	苦情の対応について、うまくお伝え出来ていなかったようなので今後書類等に周知していただけるようにしたい。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	5			毎日の利用時に複写の記録をお渡ししている。また、送迎時に様子などをお伝えしている。	1	1		3	送迎時などにも利用時の様子などを伝える時間を増やしていきたい。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	1	3	1	ブログ等を活用して発信する機会を増やせていけるようにする。	3	1		1	インターネットでの情報発信の体制ができてきたので、保護者に周知していただき発信していきたい。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	5			職員は入職時に誓約書を交わし、保護者にも説明し確認を取っている。書類等は鍵付きのロッカーへ保管している。	5				
1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	5			職員には各種マニュアルを作成し研修を行っている。BCPIについてのマニュアルを玄関に置いてあり見れるようにしている。	5					

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	5			定期的に避難訓練を実施し、備蓄を用意している。	4		1	
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	5			てんかん発作の方はいないが対応できるようにしている。薬はこちらで預かり服薬時には確認している。	5			
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応		3	2	現在アレルギーを持つ児童はいないが、対応できるようにする。				
	5 安全管理の徹底	5			毎月点検個所の確認を行っている。	5			
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	5			安全計画を作成し保護者へ周知している。	5			
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	5			ヒヤリハット報告書を作成している。何かあればすぐに記録できるようにし、内容は事務所に貼り付け、確認できるようにしている。				
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	5			虐待防止の委員会を設置し、研修を行っている。				
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	5			現在対象者はいないが、契約時に説明し同意を得ている。				